

こびりつきメラニンをつくらない、増やさない。
 シミスパイラルをシャットアウトして、輝く白美肌へ。

インナーホワイト エッセンスEX 〈薬用美白美容液〉
 30mL 6,995円(税込)



- シミの正体“こびりつきメラニン”にアプローチする薬用美白美容液
- W(ダブル)の有効成分(トラネキサム酸+グリチルレチン酸ステアリル)とW(ダブル)の浸透技術で肌深部*1まで強力にアプローチ。シミ知らずの肌に導きます。
- 年齢ぐすみが気になる肌に、ブライトエキス*2が艶やかな透明感をもたらします

【ご使用方法】

化粧水の後、適量を手にとり、顔全体になじませてお使いください。

*使用量の目安： 1~2プッシュ (1本あたりの使用期間:1~1.5ヶ月)

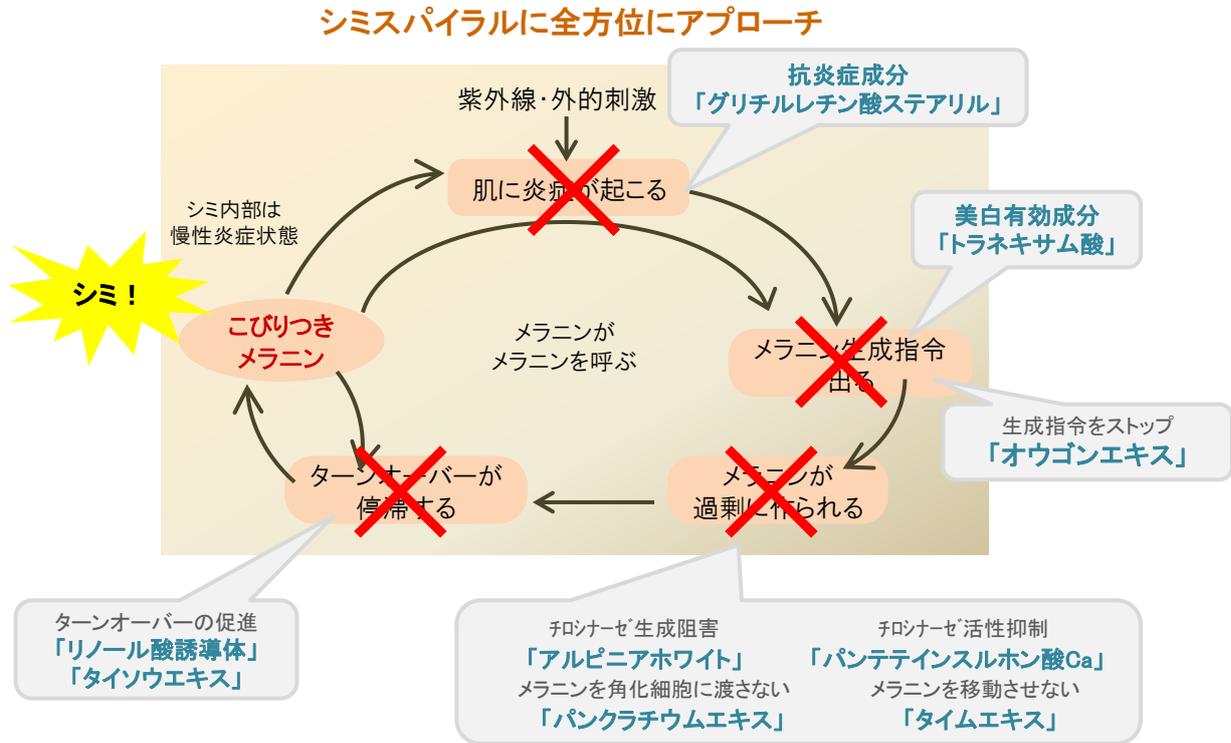
- 無香料、無着色、ノンアルコール(エタノール不使用)、ノンパラベン
- アレルギーテスト済み*、パッチテスト済み* (*すべての方にアレルギーや皮膚刺激が起こらないというわけではありません)

◎美白とは、メラニンの生成をおさえ、シミ・ソバカスを防ぐこと。 ◎年齢ぐすみとは、年齢にともなうキメの乱れやつや不足のこと

*1:角層まで *2:保湿成分:マロニエエキス、シルバーバイン果実エキス

製品特徴 (インナーホワイト エッセンスEX)

シミの正体である「肌の炎症」と「メラニンの生成指令」をストップ。
シミスパイラルの全てのプロセスにくまなくアプローチして、シミ知らずの肌へ導きます。



■炎症を防ぎ、メラニンの生成指令をとめる。

美白有効成分「トラネキサム酸」と抗炎症成分「グリチルレチン酸ステアシル」のW(ダブル)の力が、シミスパイラルに直接働きかけ、メラニン生成のもととなる炎症と、メラニン生成指令をストップ。シミの正体である「こびりつきメラニン」にアプローチし、透明感あふれる白美肌に導きます。

■起きている間もシンデレラタイムに。

メラニンの移動を抑制する。

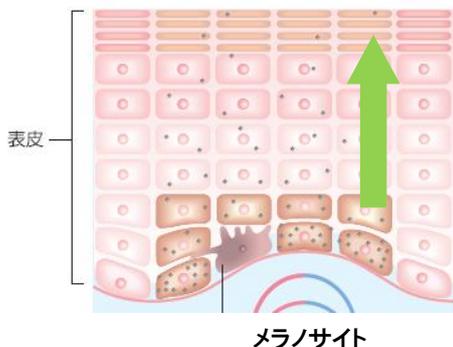
睡眠中に肌が生まれ変わる時間「シンデレラタイム」。
「シンデレラタイム」には、メラニンの移動が抑制されることがわかりました。
新配合の保湿成分「タイムエキス」は、「シンデレラタイム」と同様に、メラニンの移動を抑制する働きがあります。



ワイルドタイム

■ターンオーバーを整え、メラニンの排出をサポート。

「リノール酸誘導体*1」と、新たに配合した「タイソウエキス*2」がターンオーバーを促進し、メラニンの排出を促します。



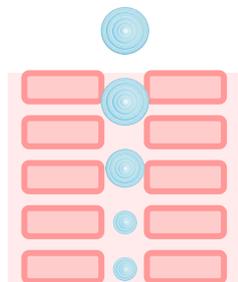
タイソウ(ナツメ)

■2つの「浸透美白テクノロジー」を採用。

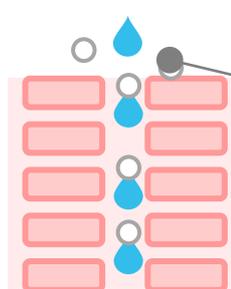
美白成分も美容成分も、肌の深部*3にまで届けます。

浸透技術「浸透ナノエマルジョン」に加え、新たに「浸透美白アクセレーター」も採用。
 トラネキサム酸の浸透を高め、美白効果を強化しました。

浸透ナノエマルジョン



浸透美白アクセレーター



美白有効成分
 トラネキサム酸

<3D皮ふモデルを使用した試験結果>

紫外線照射により、「トラネキサム酸なし」ではメラニンが生成され、全体に暗色を示しました。
 一方「トラネキサム酸あり」では、一定の美白効果が得られたものの、さらに浸透美白アクセレーター技術を
 採用することで、美白効果が高まりました。



トラネキサム酸なし



トラネキサム酸あり



トラネキサム酸
 +
 浸透美白アクセレーター

*キョーリン製薬スキンケア研究所調べ

うるおいに満ちた輝く透明美肌へ。
 シミスパイラルをシャットアウトする、薬用美白化粧水。

インナーホワイト ローションEX <薬用美白化粧水>
 150mL 4,628円(税込)



- W(ダブル)の有効成分(トラネキサム酸+グリチルリチン酸ジカリウム)と浸透技術の働きで、シミの正体“こびりつきメラニン”にアプローチする薬用美白化粧水
- モイスターリキッド α *₁が、肌をみずみずしいうるおいで満たします。
- ブライトエキス*₂と新配合のチンピエキス*₃のW(ダブル)の働きで、年齢ぐすみを知らない透明感あふれる肌に導きます。

【ご使用方法】

洗顔後、手のひらに適量を取り、顔全体になじませるようにお使いください。

*使用量の目安： 500円玉大 (1本あたりの使用期間:1~1.5ヶ月)

- 無香料、無着色、ノンアルコール(エタノール不使用)、ノンパラベン
- アレルギーテスト済み*、パッチテスト済み* (*すべての方にアレルギーや皮膚刺激が起こらないというわけではありません)

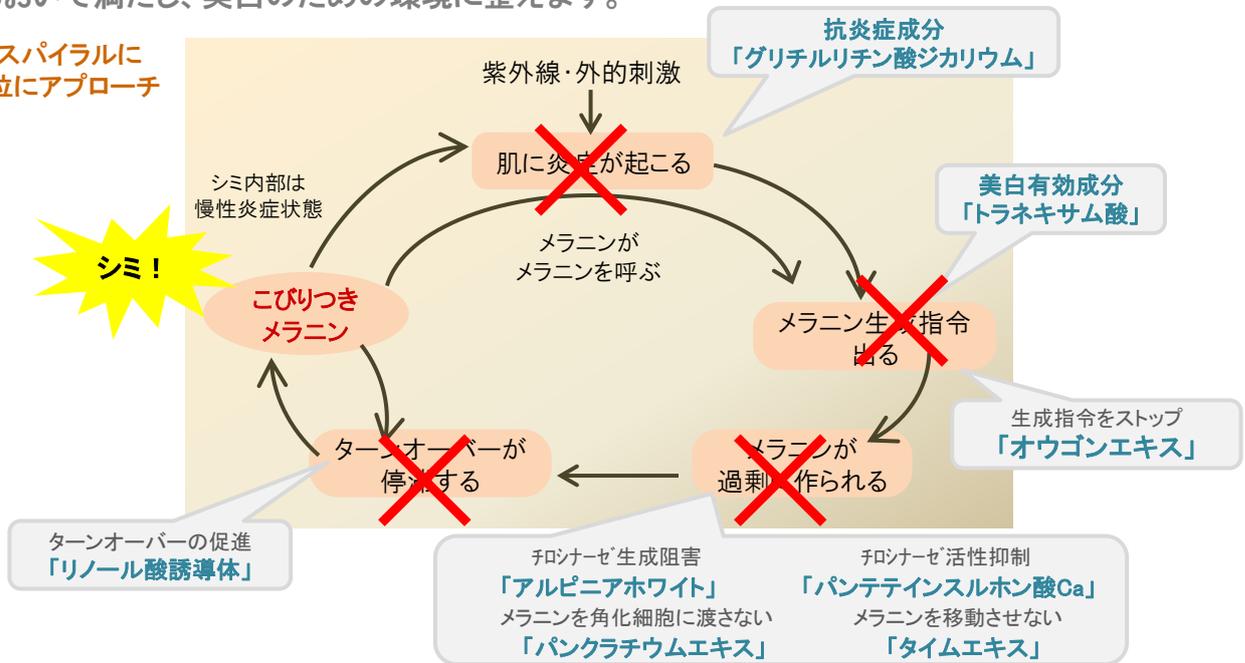
◎美白とは、メラニンの生成をおさえ、シミ・ソバカスを防ぐこと。 ◎年齢ぐすみとは、年齢にともなうキメの乱れやつや不足のこと

*1:保湿成分:ソルビット液、ポリオキシエチレンメチルグルコシド、グリセリルグルコシド液 *2:保湿成分:マロニエエキス、シルバーバイン果実エキス *3:整肌成分

製品特徴 (インナーホワイト ローション EX)

エッセンスと同様のメカニズムで、シミの根本原因にアプローチ。
肌をうるおいで満たし、美白のための環境に整えます。

シミスパイラルに
全方位にアプローチ



■みずみずしいうるおいで、肌をうるおす。

紫外線による乾燥、肌あれを起こしがちな年齢肌に、うるおいを与える「モイチャーリキッド α*1」を配合。
肌をみずみずしいうるおいで満たして、輝きあふれる肌に導きます。

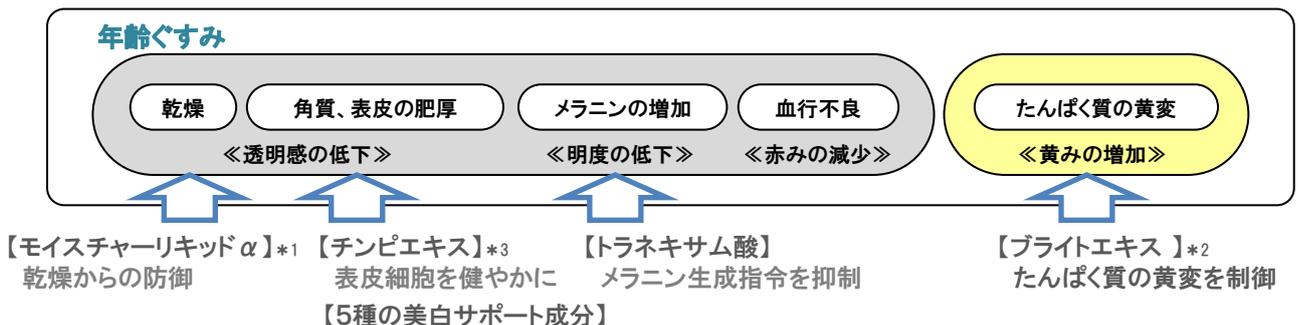
■「角層の黄色化」「角層のくもり」を防ぐW(ダブル)のアプローチで、年齢ぐすみを知らない透明美肌へ

角層のカルボニル化、糖化を防ぐブライトエキス*2に加え、新たにチンピエキス*3を配合。

チンピエキス*3は、マンダリンオレンジ(ポンカン)の果皮から抽出したエキス。

「表皮細胞をきれいに繋ぎ合わせる」「表皮細胞自体を、うるおいと弾力がある状態に保つ」という2つの働きで、健やかな角層を育み、透明感のある肌をもたらします。

〈年齢ぐすみへのアプローチ〉



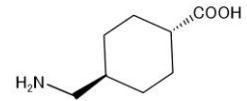
◎美白とは、メラニンの生成をおさえ、シミ・ソバカスを防ぐこと。 ◎年齢ぐすみとは、年齢にともなうキメの乱れやつや不足のこと

*1:保湿成分:ソルビット液、ポリオキシエチレンメチルグルコシド、グリセリルグルコシド液 *2:保湿成分:マロニエエキス、シルバーバイン果実エキス *3:整肌成分

インナーホワイトシリーズ共通 特長成分

■「トラネキサム酸」がメラニンの生成指令をストップする

アミノ酸の一種で、医薬品では止血剤や肝斑の改善剤として有名な成分。紫外線や刺激を受けて肌内部で発生するメラニンの生成指令を抑制する働きがあります。



■「ブライトエキス」が角層のたんぱく黄変を防ぐ

2種の植物エキス、マロニエエキス、シルバーバインエキスを配合した「ブライトエキス」。年齢肌に特有の黄色みの強い「年齢ぐすみ」の原因である角層のたんぱく黄変、糖化やカルボニル化を防ぎます。

角層の黄変モデル



角層の糖化を抑制

マロニエエキス

セイヨウトチノキの種子や葉から抽出した植物エキス。

角層のカルボニル化を抑制

シルバーバインエキス

マタタビ科のシルバーバイン(マタタビ)の果実から抽出した植物エキス。

■6種の美白サポート成分がシミを防ぐ

メラニン生成指令を阻害

オウゴンエキス

シソ科の多年草植物コガネバナの根から抽出した植物エキス。チロシナーゼの活性を抑制し、「エンドセリン-1」の活性を阻害しメラニンの生成を抑える成分で、過酸化脂質や炎症を抑える働きもあります。



コガネバナ

メラニン生成指令にブレーキ

アルピニアホワイト (アルピニアカツマダイ種子エキス)

ショウガ科のアルピニア・カツマダイの種子より得られた植物エキス。メラニン生成には、「メラニンを作る」指示だけではなく、相反する「メラニンを作るな」という指示も存在し、アルピニアホワイトはこの両者のバランスを整えてくれる「メラニンブレーキ」成分です。

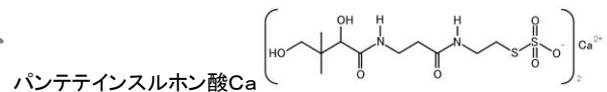


アルピニアカツマダイ

メラニンの生成を阻害

パンテテインスルホン酸Ca

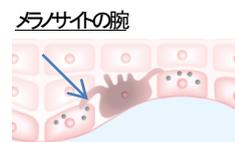
チロシナーゼの活性を抑え、メラニンの生成を阻害する働きと、抗酸化作用があります。



メラニンを角化細胞に渡さない

パンクラチウムエキス

1年に1回、1晩だけ花を咲かせるパンクラチウムマリチムムから抽出した植物エキス。メラニンを生成している「メラノサイト」の腕を短くして、メラニンを角化細胞への受け渡しを妨げる成分です。



パンクラチウムマリチムム

メラニンの移動を抑制

タイムエキス

ヨウシュイブキジャコウソウ(ワイルドタイム)から抽出した植物エキス。メラノサイト内でメラニンを表皮細胞に向けて運ぶ「キネシン」の発現量を減少させることで、メラニンを移動させません。

ワイルドタイム



ターンオーバーを促進

リノール酸誘導体 (シヨ糖脂肪酸エステル)

ベニバナ、サトウキビ、ピートなどの複数の植物由来の成分。シミ部位では表皮細胞の細胞分裂が遅くなっており、メラニンがこびりついてしまう要因となっています。リノール酸誘導体はターンオーバーを促進し、メラニンの排出を促す成分です。

ベニバナ



【参考資料】

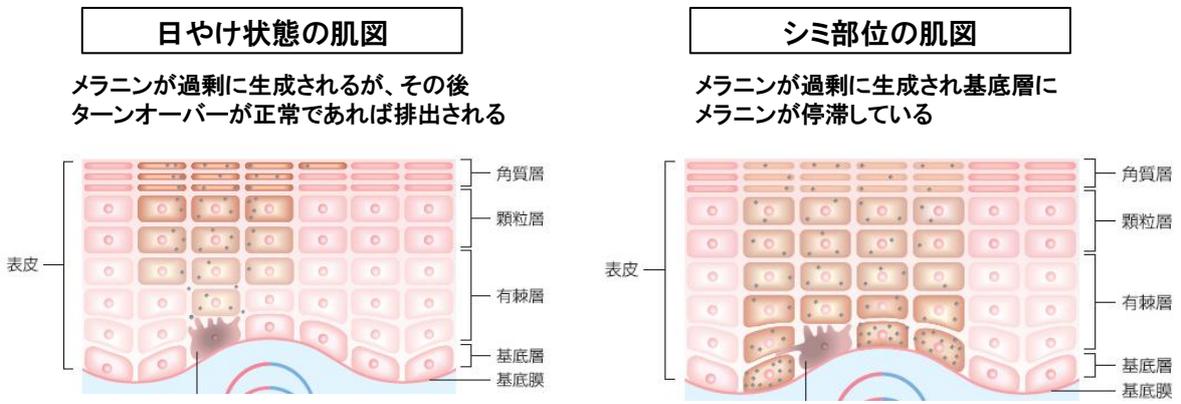
こびりつきメラニンとは？

■シミとは、肌の底部の基底層にメラニンが滞ってこびりついている状態

シミ部位の肌は、基底層に沿って、メラニンがこびりついていることが解かりました。

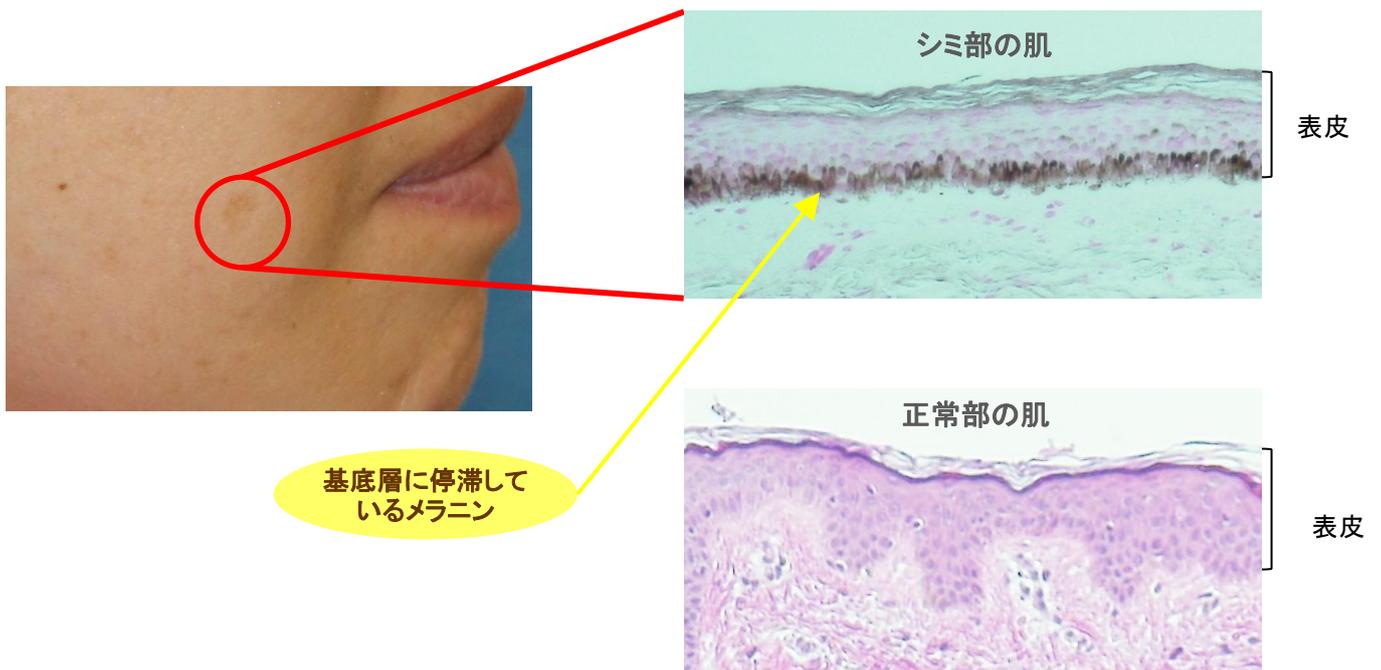
トリニティーラインではこれを“こびりつきメラニン”と名付けました。

シミも日焼けもメラニンが生成される過程はほぼ同じですが、なぜシミ部ではメラニンが基底層にこびりつくのでしょうか？



(イメージ)

＜シミ部と正常部の肌の違い＞



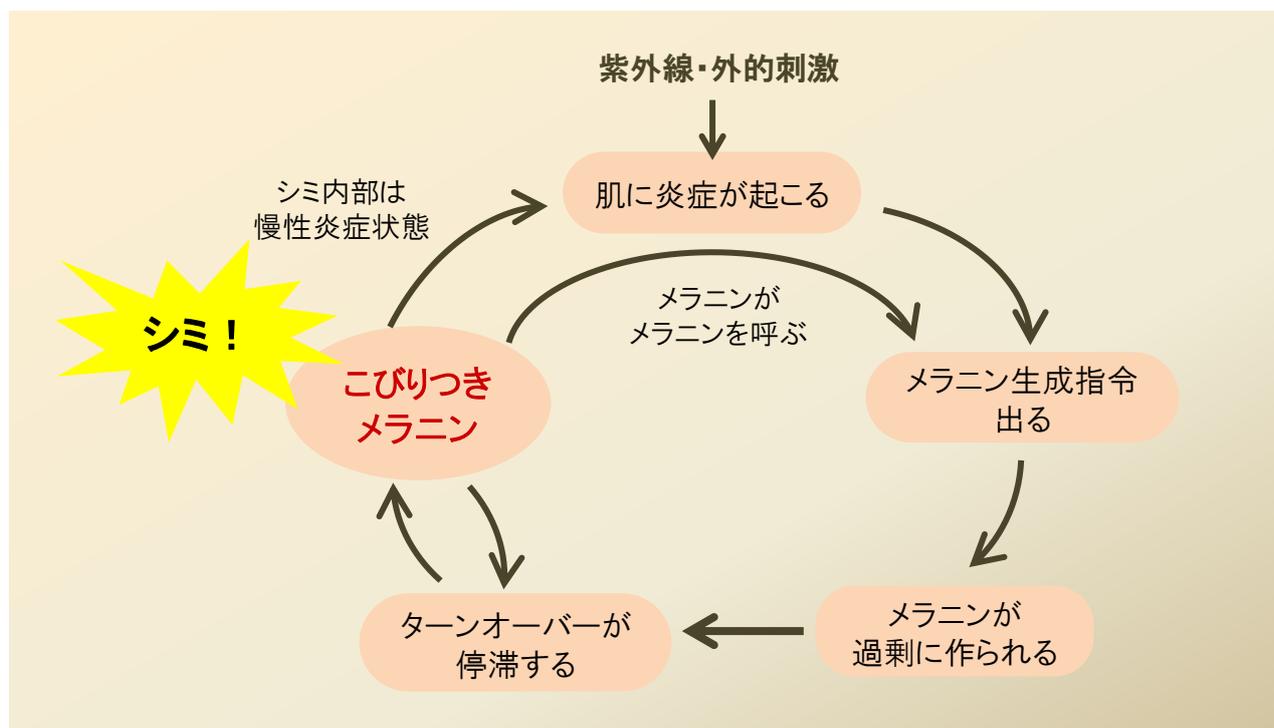
【参考資料】

こびりつきメラニンを生み出すシミスパイラル

■こびりつきメラニンは、『シミスパイラル』によって引き起こされる

メラニンは、紫外線などの外的刺激によって引き起こされた炎症により、メラニン生成指令がメラノサイトに伝わり生成され、角化細胞に受け渡されます。しかし、過剰にメラニンを抱えた細胞は、ターンオーバーが停滞してしまい、メラニンが排出されないまま基底層に溜まることにより“こびりつきメラニン”になってしまいます。さらに、シミ部は外的刺激を受けなくても、常に炎症状態。そのため、メラニン生成指令を出し続けることになり、メラニンがメラニンを呼ぶ悪循環『シミスパイラル』となり、基底層にメラニンのこびりつきが定着してしまいます。

<シミスパイラル>



■加齢が“シミスパイラル”を加速させる

年齢を重ねることによっても、「メラニンの生成指令が増える」ことがわかりました。

加えて、「新しい細胞を作る力が衰え、ターンオーバーが停滞する」ことによって、『シミスパイラル』を加速させ、“こびりつきメラニン”になりやすくなるのです。

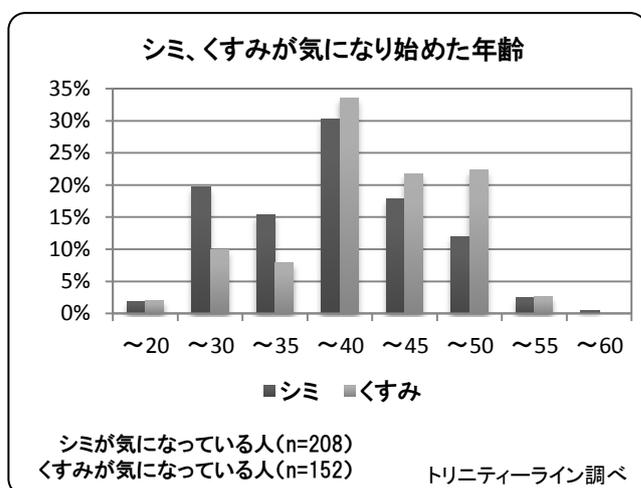
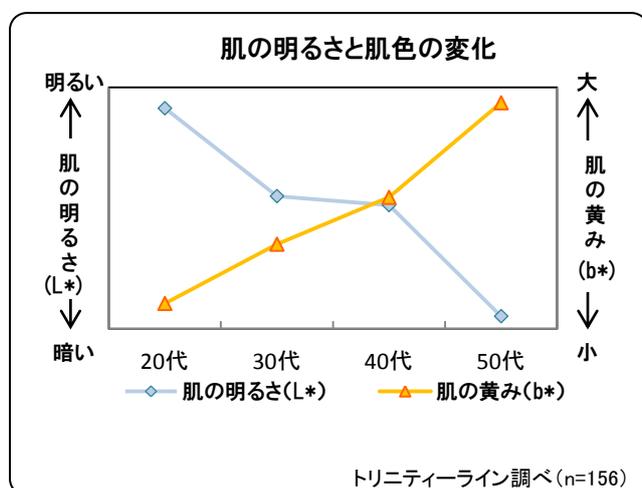
【参考資料】

年齢ぐすみは、くすみと違うの？

■くすみと“年齢ぐすみ”の違い

くすみとは、肌に透明感がなく明るさが感じられない状態のこと。その原因として、角層の肥厚、乾燥、メラニンの増加などがあげられます。エイジング世代以降はそれらに加え、肌そのものに黄み加わるため、肌の色が黄暗くくすみという事実があります。トリニティーラインではこれを“年齢ぐすみ”と名付けました。

このように、肌の黄みが強くなる原因は、たんぱく質の黄変です。実際に、シミ、くすみが気になり始めた年齢をたずねた調査でも、30代後半からが最も多くなっており、実感からも裏付けられています。



■“年齢ぐすみ”の原因は「角層のたんぱく質の黄変」

肌を構成しているたんぱく質は、紫外線や加齢、外的環境の影響によって、糖や脂質の分解物と結合すると、固く黄色く変性してしまいます。これが糖化やカルボニル化といわれるものです。角層の85%を占めるケラチンはたんぱく質から成るため、それらが黄変すると、肌表面の黄色みが目立つようになってしまいます。

